

安全衛生・環境・品質マネジメントシステム方針

■共通基本方針

東洋建設株式会社は、人の安全と健康を最優先し、より良い地球環境保全と改善に努め、信頼性の高い品質を継続的に提供する事業活動を進めていくことにより、経営理念の実践を確実なものにするために、マネジメントシステムを整備し運用する。

<経営理念>

夢と若さをもって全員一致協力し、新しい豊かな技術で顧客と社会公共に奉仕することに努め、会社の安定成長と従業員の福祉向上を期する。

- (1) 人間尊重：人を鍛える。個性と長所を生かす。
- (2) 創意革新：変化に対応する。常に新たな発想をする。
- (3) 責任自覚：目標と責任を明確に。常に率先垂範する。

■安全衛生方針

社会のニーズや期待を踏まえ、働く人及びその他関係者全員で労働安全衛生マネジメントシステムを運用し、職員一人ひとりが自ら考え行動する仕組みを整え、労働災害や健康障害を防止して、安全で健康な職場環境を形成する。

- 1. トップがリーダーシップを発揮して安全衛生マネジメントシステムの効果的な運用を実践する。
- 2. 組織の状況を把握して評価・改善することで安全衛生リスクを低減する活動を継続する。
- 3. 職員教育と協会社教育の充実により人財を育成する。

■環境方針

地球環境への負荷を低減するため、事業活動と一体になった環境マネジメントシステムの運用と継続的な改善を実施し、環境保全さらには持続可能な社会の実現に貢献する活動や技術開発を推進する。

- 1. 温室効果ガスの排出削減及び回収技術の向上により脱炭素社会の実現に貢献する。
- 2. 建設副産物の4R(リフューズ(断る)・リデュース(減らす)・リユース(再利用)・リサイクル(再生利用))活動推進、適正処理により資源循環型社会の創造に貢献する。
- 3. 環境に関する法規制の遵守、公害防止活動の確実な実施により汚染の予防を推進する。
- 4. 地域に密着した環境への貢献活動を推進する。

■品質方針

顧客や社会のニーズに的確かつ迅速に応えるため、刻々と変化する環境にフレキシブルに対応して品質マネジメントシステムを運用し、顧客満足度と社会的信頼の向上を目指す。

- 1. 品質管理体制をより一層充実させ、最適品質の建設生産物やサービスを提供する。
- 2. 役割分担と責任範囲を明確にし、適切で確実な生産管理を行う。
- 3. 顧客や社会のニーズに応える技術開発に積極的に取り組む。
- 4. 個性と長所を活かした人財育成を図り、継続的に信頼性の高い品質を提供する。

これらの方針は、当社の事業活動に携わる全ての役員及び従業員に向けて示達するものである。

2024年6月26日

東洋建設株式会社

代表取締役 社長執行役員COO 中村 龍由